

## 行動計画の見直しについて (令和6年度 運営委員会にて決定)

- ◆ 大阪・関西万博のレガシー継承など社会の新たな動き等を踏まえ、項目の見直しを含めた改正を検討を開始。
- ◆ 府民会議会員へのアンケート等を踏まえ、以下のとおり改正を行う。

### 主な変更点

#### 資料構成の見直し

行動テーマに紐づく取組項目を記載するなど、全体の流れや各項目のつながりをより明確化

#### 重点項目から行動例へ見直し

各主体において、「持続可能な社会づくりに向けた意識と行動変革のための重点36項目」に限らず多様な取組を実施していることから、例示として柔軟性のある表現にすることで、各主体の自主性と多岐にわたる活動の実施を期待

#### その他

大阪・関西万博を契機とした環境課題への関心の高まりなど、社会情勢の変化を踏まえ、文言の時点修正

## 【参考】大阪・関西万博で披露で披露されたカーボンニュートラル技術・取組

大阪・関西万博では、ペロブスカイト太陽電池、EVバスのワイヤレス給電技術、CO<sub>2</sub>吸収型コンクリートなど、様々なカーボンニュートラルの最先端技術が披露された。また、マイボトルを持ち歩き給水機を利用するなど、脱炭素につながる行動の定着も見られた。

### 大阪・関西万博で披露されたCN技術・取組

#### 太陽光・水素等の次世代エネルギー

- ・ペロブスカイト太陽電池
- ・グリーン水素による発電
- ・帯水層蓄熱システム 等



#### モビリティ

- ・EVバス・走行中給電
- ・次世代燃料（合成燃料・バイオ燃料）
- ・水素燃料電池船・バス 等



#### 大屋根リング



#### 行動変容

- ・給水ボトル・マイボトルの利用
- ・使用済みペットボトルの水平リサイクル
- ・暑さ対策（日傘のシェア等） 等



#### カーボンリサイクル

- ・CO<sub>2</sub>吸収型コンクリート
- ・CO<sub>2</sub>分離回収技術・DAC（直接空気回収技術）
- ・メタネーション 等

